



神明中だより

<http://www.shinmei-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和6年4月22日

4月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28

「一人一人が輝く学校」～保護者・地域とともに～

校長 山内 清一

令和6年度、神明中学校は、64名の新入生を迎え、全校生徒231名（2年77名、3年90名）、7学級（1年2学級、2年2学級、3年3学級）で教育活動をスタートすることができました。今、本校は建て替えに向けて校庭に仮設校舎を建設中です。1学期には校庭に仮設校舎が建設され、夏休みに引越しを行い、2学期からは仮設校舎での学校生活が始まります。今までの環境とは違って制約や不便さもありますが、これまでの教育活動が途切れないように教職員が力を合わせて生徒とともに真摯に取り組んでいこうと決意も新たにしたところです。

入学式では、新入生を代表して荻窪小学校出身の高松 康介さんが「小学校で学んだ協力することの大切さ」「自分を律し、自主・自律を意識し、何事にも挑戦する姿勢」をキーワードにこれからの中学校生活に臨む決意をはっきりとした言葉で述べてくれました。これに対して歓迎の言葉で生徒会長の3年生五井野真侑さんが「授業、行事、生徒会・委員会活動、部活動に一生懸命に取り組む大切さ」や「集団での協力の重要性」、校訓「自主・自律」のもとに神明中生は前向きに何事にも取り組んでいることを紹介してくれました。

高松さんの言葉にあったように、「自分を律し、自主・自律を意識し何事にも挑戦していく」という姿勢で中学校での様々なことに取り組んでいくことは大切なことだと思います。私たち大人は、この意識を高め、子どもの可能性の芽を摘むのではなく、広げていくために力を注ぎたいと考えています。また、子どもたちが質の高い活動ができるように、私たちも質の高い指導を目指していきたいと思っています。子どもたちには、新年度に、新しく出会った友達と、新しい風を吹かせてくれることを期待しています。

さて、今年度は2学期から仮設校舎での生活になりますが、前年度までの実績を受け継ぎ、今年度もさらなる教育活動の充実を図ってまいります。「一人一人が輝く学校」を目指し、生徒、保護者、地域、そして教職員も生き生きと明るく活動できる学校でありたいと思います。生徒が光り輝く存在になるためには、何事にも目標をもち積極的に本気でチャレンジし、豊かな心と思いやりの心をもてるようにすることが大切です。そのために、本校の校訓である「自主・自律」を合言葉に、生徒たちが主体的に活動できる教育活動を教職員が一つとなって展開したいと考えます。

保護者の皆様、地域の皆様には今年度も何かとご協力を頂くことがあるかと思えます。学校と家庭、地域がともに手を取り合い、生徒を温かく、時には厳しく見守り、「一人一人が輝く学校」を目指し、ともに生徒を育てていくために、ご協力をお願いします。



新入生呼名



歓迎のことば



誓いのことば